

2016年11月8日（火） 10：00～17：00
於：福岡国際会議場 多目的ホール

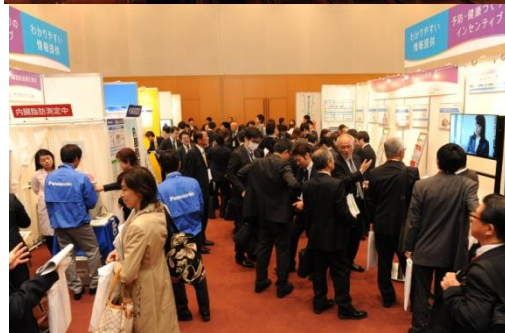
2016年11月8日（火）、データヘルス・予防サービス見本市in九州が開催されました。当日は小雨の降る中となりましたが、医療保険者等をはじめとする360名の予防・健康づくりのプロの方にお越しいただき、会場はおおいに賑わいました。

セミナーゾーンでは、オープニングセッションとして経済産業省江崎課長による熱のこもった講演が行われ、「健康経営」の機運が国全体で高まっていることが会場全体で体感されました。

午後の「あしたの健保セミナー（健康保険組合連合会主催）」では東京大学尾形特任教授による健康経営の理論に関する講演を軸に、ワコール、堀場製作所健康保険組合で取り組まれている健康経営・コラボヘルス事例を交えた実践的なシンポジウムが開催されました。よどがわ内科クリニック理事長梅村氏によるテンポのよいコーディネートのもと、尾形特任教授、ワコール人事部長谷川部長、堀場製作所健康保険組合山本常務理事、午前に登壇された江崎課長から、健康経営推進に資する示唆にとんだ意見が多数交わされ、熱心にメモをとる聴講者も多くいらっしゃいました。



日本の予防・健康づくり、特に「健康経営の今」をお知らせすることを目的として、展示会場の主催者情報提供エリアにて特定医療法人財団博愛会中島氏による健康経営のわかりやすい実践手法の紹介や、日本健康会議による「健康なまち・職場づくり宣言2020達成状況」の報告にて全国の健康経営に取り組む企業数等の報告も行われました。



展示会場は限られたスペース内ではありましたが、参加・体験型の製品・サービス体験のブースが多く設けられ、事業者と来場者の交流が活発にすすみました。来場者によるアンケートでは「ブースの出展者との会話が示唆にとんでいったいへん勉強になった」「様々な企業の製品・サービスを知ることができ、刺激になった」という、事業者との対話・連携への好評価が多くみられました。

**データヘルス・予防サービス見本市2016は福岡会場がスタートであり、
2016年11月21日（月）は仙台会場、12月14日（水）は大阪会場にて開催されます。
予防・健康づくりの担い手の皆様の御来場をお待ちしております！**